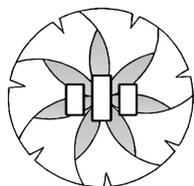


七小つうしん

学校通信 第7号
令和3年11月1日
東久留米市立第七小学校
校長 伊藤 幸一
TEL 042(471)0114

*学校ホームページ <http://www.higashikurume-school01.jp/~dai7-e/>



『教育目標』

- ◇ かしこく
- ◇ やさしく
- ◇ たくましく

気付き 自ら行動する力

副校長 隈 暁子

10月16日付で、第七小学校の副校長に着任いたしました隈 暁子です。

第七小学校が、子供たち一人一人にとって成長の場であり、また、保護者の方が安心して送り出せる場であり続けるように、全力で頑張ってお参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

先日の学校公開はコロナ禍の影響により、約2年ぶりの開催となりました。久しぶりの授業参観に、お家の人に来ているか振り返る子や、いつもよりも張り切って手を挙げている子など、うれしそうな表情がたくさん見られました。緊急事態宣言が解除されたとはいえ、予断を許さない状態のため、各家庭お一人での参観や、一方通行での入場やご帰宅等、様々なご協力をいただき本当にありがとうございました。引き続き、感染予防対策を講じ、子供たちが安全・安心に学校生活を送れるように、配慮をしていきたいと思っております。

さて、その公開の朝の出来事です。トイレで、トイレトペーパーの交換を懸命にしている子がいました。委員会でも、係の仕事でもなく、1年生が自分から気が付いて交換をしていた姿に感動しました。人は「自分の仕事でないからいいや。」や、「誰かがすればいいや。」と、名もなき仕事を避けてしまうこともあります。頭では分かっているけど、「こうするといいこと」や「今、自分ができること」は、何かを考え、行動する力は、一朝一夕につくものではありません。ひょっとすると、言われたことではないけれど、その時、気付き、行動できたのかもしれない。または、その子にとっては自然なこと、お家でやっていることだったのかもしれない。もし、お家等で換え慣れているとすると、学校だけでなく、ご家庭や習い事などの社会等の経験の中でついた力かもしれません。

11月は、勤労感謝の日があります。元々は、穀物の実りを感じて感謝する日でした。その後、国民の祝日とされ、現在は仕事をしている人への感謝をする日となっています。仕事をする人（家庭での仕事も）に対して、感謝の気持ちをもつことと共に、日常のなかで誰かに何かをしてもらった時に「ありがとう。」と言える心や、上記の様に、誰かのために行動する気持ちも大切に育てていきたいと思っております。

☆☆☆図工☆☆☆

図画工作科は3年生から専科教員が担当し、図工室で授業を行っています。

感染症対策のため、密になるような活動は避け、個人での制作を中心に授業を行っています。

図工室の机の間にはついたてがありますが、子供たちは友だちと楽しそうに制作に取り組んでいます。

1学期に子供たちが作った作品を紹介します。



←3年生
「ようこそ、キラキラのせかいへ」
アルミホイルや光沢テープなどのキラキラ素材をたくさん組み合わせて、きれいな貼り絵を作りました。



←4年生
「木々を見つめて」
春、晴れた日に校庭に出て、1本の木をクラスみんなでスケッチし、絵の具とパステルでていねいに仕上げました。

5年生→
「春色のジャングル」
奥深いジャングルに春がきたらどんな風になるだろう？と想像して、沢山の動植物を生き生きと描きました。



6年生→
「糸のこパズル」
1枚の板を電動糸のこぎりで好きな形に切り分けて、カラフルな型はめパズルを作りました。



図工専科
徳丸綾子

☆☆☆外国語☆☆☆

外国語は、低・中学年の「外国語活動」と高学年の「外国語」と分かれて学習を行っています。

「外国語活動」では、ゲームを通して外国語に慣れ親しむことや、英語の歌や物語を聞いたり、簡単な日々のやり取りを英語で友達と伝え合ったりしながら学習をしています。

「外国語科」では、「聞くこと」「読むこと」「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」の5つの領域を学んでいきます。

本校では、低・中学年は年間に8回、高学年は40回ほど英語活動支援講師が来て、学習の補助を行っています。ALTが来てくれる時に、子供たちは、ネイティブな発音をよく聞いて発音の練習をしたり、それまでに覚えた英語表現を実際に使って話したりしながら学習を深めています。



11月の生活目標 話をしっかりと聞こう

各教室には、聞き方名人になるための方法が掲示してあります。聞き方名人の「あいいうえお」は、「**あ**いてを見て、**い**つもよい姿勢で、**う**なずきながら、**え**がおで、**お**わりまで聞く」です。相手の話をしっかりと聞くことは、学習の基本となります。また、友達のことをよく知り、仲良くなるためのコミュニケーションの基本ともなります。

ご家庭でも、お忙しいとは思いますが、まずは大人が手本となり、お子さんのお話を聞くときに実践してみてもいいでしょうか。

☆☆☆～オルタナティブ榛名！（6年生）～☆☆☆

6年生は、10月20日（水）21（木）22（金）、移動教室の代替として「オルタナティブ榛名！」と銘打ち、3日間連続で活動しました。1日目は、奥多摩町にあるアメリカキャンプ村にバスで行きました。ここでは、まず、アスレチックに取り組みました。山の中にあるアスレチックなだけに、ちょっと一味違います。ゲートを入ったと同時にある、急な丸太の坂、そして、間隔の広い丸太橋、ロープだけの長い下り坂、手すりにしっかりつかまっていないと、足もすくみます。ABCと3つの迷路に分かれた小屋では、真っ暗な通路があり、ハイハイしないと通過できないようになっています。そんな数々の難所を班のメンバーで協力し、声を掛け合いながらクリアしていきました。そして、楽しんだあとには、飯盒炊飯、カレー作りです。ジャガイモ、ニンジン、玉ねぎ、肉、ご飯、かまどと、それぞれの担当に分かれて始まりました。カレーは、スープカレーだったり、トロっとしたカレーだったり、班によって様々でした。ご飯が焦げ付いた班はなかったように思います。泣きながら玉ねぎを切る子、ピーラーでちょっと指を切ってしまった子、一度着いた火が消えてしまい慌てている子など、いろいろなドラマはありましたが、普段することができない、自然の中での調理実習を全員が楽しみました。



2日目は、西東京市にある多摩六都科学館に徒歩で行きました。実際に移動教室に行っていれば、2日目は、登山の予定でしたので、山登りをしていることを想定し、徒歩で向かいました。100名を超える人数なので、1時間はかかると思っていたのですが、意外と速く歩くことができ、行きは35分で着きました。かなりハードだったと思います。実は、六都科学館は4年生の時にも一度行っています。現在は七小で同じクラスにいる下里小学校の子達と初めて対面した行事がこの六都科学館であり、双方の子供達にとっても思い出の地です。今回は、榛名町で夜空を見上げて星の観察をすることイメージし、プラネタリウムでは、東久留米から見える星空と榛名町から見える星空を投影していただきました。その後は、様々な展示や体験コーナーで楽しみました。3日目は、校内での勾玉作りと学年レク大会です。こちらも移動教室での活動を想定し行いました。勾玉作りでは、それぞれがデザインした形をひたすらヤスリで削り、形作っていきます。出来上がった子は、首から掛けて大切にしていました。学年レクは「伝説の六年生思い出ガチ対決グランプリ」として、クラス対抗で3種目行いました。体だけでなく、頭を使うゲームもあり、かなり盛り上がりました。この3日間、全員が、班長、生活係、レク係に分かれ、仕事に取り組みそれぞれの役割をしっかりと果たしてくれました。さすが6年生だと思えました。卒業までの残り5か月「何ができる？何か出来る！」の精神で走っていきます。



《11月の行事予定》

月	火	水	木	金	土
1 体育朝会 個人面談④ 人権推進月間 (始)	2 ☆ SC 個人面談⑤	3 文化の日	4 人権集会 個人面談⑥ (予備)	5 ◎ 委員会	6
8 全校朝会 4時間授業	9 安全指導 SC	10 ◎ 小中連携の日 6年中学体験 入学	11 児童集会	12 ◎ クラブ	13
15 ◎ 4時間授業 就学時健診	16 ☆ SC 体育朝会 (リズム縄跳び)	17 ◎	18 ◎	19 ◎ 不審者対応避難 訓練 クラブ	20 学校公開 4時間授業 給食なし
22 振替休業日	23 勤労感謝の日	24 ◎	25 音楽集会	26 ◎	27
29 全校朝会	30 ☆ SC 人権推進月間 (終)				

SC：スクールカウンセラー来校 ◎：朝学習 ☆：朝読書 ()：学年

○学校公開日について

★11月20日(土)は土曜授業(給食なし)となり、8時30分から授業が始まります(土曜時程)。授業時間も通常とは異なります。スムーズな入れ替えができるよう、今回の授業公開時間は40分間となります。休み時間は10分間です。

※公開時間を守っての参観、入退場のご協力をお願いいたします。

★校舎内へ入るには、3, 5, 6年生の昇降口の受付を済ませてからお入りください。

お帰りの際には、2, 4年生の昇降口から出ていただき、一方通行になるようお願いいたします。

★校舎内に入れるのは、各家庭1名のみとさせていただきます。感染防止対策のため、ご協力をお願いいたします。未就学児を連れての入場もご遠慮ください。

詳細については、後日配布する別紙をご覧ください。